

一般社団法人 日本リハビリテーション工学協会

2025年度第5回（通算第102回）理事会 議事録

1. 開催日時：2026年（令和8年）3月8日（日曜日）11時00分～13時04分
2. 場 所：加瀬の会議室「新横浜ホール 第3会議室」（横浜市港北区新横浜3-19-11 加瀬ビル88）
3. 審議事項及び資料
 - 第1号議案（専権等の報告）2025年度事業系業務執行報告（第4期）
 - 第2号議案（専権等の報告）2025年度総務系業務執行報告（第4期）
 - 第3号議案（専権等の報告）理事会前日会議報告
 - 第4号議案（専権等の報告）事業の後援・協賛等に関する承認
 - 第5号議案（決議）新入会者の承認
 - 第6号議案（決議）福祉機器コンテスト2025の決算
 - 第7号議案（決議）福祉機器コンテスト2025の事業報告
 - 第8号議案（決議）福祉機器コンテスト2026予算案の修正
 - 第9号議案（決議）福祉機器コンテスト2026の選考委員について
 - 第10号議案（専権等の報告）協会誌編集委員会新規委員について
 - 第11号議案（専権等の報告）フランスベッド株式会社のバナーの設置について
 - 第12号議案（専権等の報告）移乗SIG講習会共催費に関する活動申請
 - 第13号議案（専権等の報告）関西支部セミナー（カンファブレイVENT）開催
 - 第14号議案（専権等の報告）第8回リハエミライ・アッセンブリーの報告
 - 第15号議案（専権等の報告）第9回リハエミライ・アッセンブリーの開催
 - 第16号議案（専権等の報告）40周年記念ロゴの採用について
 - 第17号議案（決議）40周年記念事業（式典・講演）の開催について
 - 第18号議案（決議）40周年記念事業記念講演登壇者について
 - 第19号議案（専権等の報告）ニーズ・シーズマッチング交流会2025出展報告
 - 第20号議案（専権等の報告）展示会（H.C.R.及びバリアフリー）出展準備
 - 第21号議案（専権等の報告）RESKOカンファレンスへの参加支援に関して
 - 第22号議案（専権等の報告）研究者の交流・ネットワークに関する調査回答
 - 第23号議案（専権等の報告）国際連携推進委員の委嘱に関して
 - 第24号議案（専権等の報告）Indigo AustralasiaのCREATE Asia加盟に関して
 - 第25号議案（専権等の報告）JRAT広報委員の交代について

4. 理事総数 13名

出席理事数 11名

会長（代表理事） 河合俊宏

理事 一木愛子、植田友貴、上野忠浩、金井謙介、北野義明、小島みさお、徳田良英
富田藍、早川康之、渡辺崇史

監事 伊藤和幸、水澤二郎

事務局 深野栄子（事務局長）、沖川悦三（事務局参与）

欠席理事 植田瑞昌、小林博光

5. 議事の経過の概要及び議決の結果

- (1) 定款第49条に基づき、議長となる会長の河合俊宏が本日の理事会は定数を満たしたので、有効に成立した旨を告げたのち、開会の辞を述べた。
- (2) 議事録署名人について、議長からの指名により、本日出席理事の一木愛子と金井謙介の2名を選出した。

第1号議案（専権等の報告）2025年度事業系業務執行報告（第4期）

金井副会長（事業統括）より、各業務執行理事の業務執行状況（2025年12月14日～2026年3月7日）が報告され、追認で承認された。なお専権事項の報告については、別途議案提出し審議している。
承認10、非承認0（会長除く）

<協会誌担当 徳田理事・植田（瑞）理事>

1) 協会誌編集

- ・特集記事：チャットワークにて討議した。1月11日に対面・オンラインハイブリッドで討議した。
- ・査読論文：チャットワークにて討議した。2月3日にオンラインにて討議した。

2) 協会誌発行

以下の協会誌について発行作業を進めた。

- ・Vol.41 No.1 2026年2月発行 特集「AI とリハビリテーション工学」
- ・Vol.41 No.2 2026年5月発行 特集「臨床知と工学知の可能性」(案)

3) 投稿論文

- ・投稿論文の査読依頼をした。

4) 協会誌の段階的電子化

- ・理事会決定事項の報告をした。

5) 編集委員会事務局委託費

- ・幹事に12月、1月、2月 支払い依頼を行った。

6) 論文賞の検討

- ・今後の方針について確認した。

7) 協会誌発行の持続化に向けた検討

- ・SDGsの観点から郵送コストや紙資源の削減及び情報保障の観点からのデジタル化等を検討した。

8) その他

- ・購読サービス（大学図書館）からの問い合わせ（申し込み、パスワード等）について、回答した。

<カンファレンス担当理事 渡辺理事・植田（友）理事>

1) 第39回リハビリ工学カンファレンス開催

- ・後援・協賛団体等への実施報告を行った。

2) 第40回リハビリ工学カンファレンス準備

- ・実行準備委員会への参加、及び実行委員長等との打ち合わせを行った。
- ・各種団体への後援・協賛依頼準備を行った。

3) 第41回リハビリ工学カンファレンス準備

- ・カンファレンス実施会場候補(ホルトホール大分)内設備利用と入居団体への協力を依頼した。

4) UMIN（大学病院医療情報ネットワーク）継続利用

- ・UMIN継続利用手続きと第40回リハビリ工学カンファレンス用に修正を行った。

<福祉機器コンテスト担当 一木理事>

1) 福祉機器コンテスト2025

- ・協賛企業へ広告版下を、オブザーバー・選考委員長に寄稿を依頼した。
- ・決算書の作成及び報告書の作成・配布。
- ・協会誌Vol.40 No.4掲載の依頼をし、ホームページに報告書を掲載した。

2) 福祉機器コンテスト 2026

- ・事務局委託契約の締結と各種調整を行った。
- ・選考委員の選定, 打診を行った。

<分科会 (支部・SIG) / 専門委員会担当 小島理事>

1) 支部活動への支援

- ・支部活動の会員周知のために、協会誌にお知らせを掲載した。

2) 2025 年度各支部の活動計画

- ・1月24日に、第8回リハエミライ・アッセンブリーを、企画研修委員会主導で、関東・甲信越支部、車いすSIG 協力のもとで開催した
- ・第9回のリハエミライ・アッセンブリーについて、企画研修委員会とともに、九州支部に協力・検討依頼をした。
- ・3月14日に、全国障害者連合会との連携セミナー（ハイブリッド開催）を、関東・甲信越支部、車いすSIG、乗り物SIG 協力のもと開催する準備を支援した。

3) SIG への活動支援

- ・ホームページのSIG ページの内容を更新した。
- ・広報担当理事と連携し、SIG 褥そう防止装置の独自ホームページ作成支援を行った。
- ・リハ工学カンファレンス in 神戸のSIG 関連プログラムの企画協力を依頼した。

4) SIG 合同企画の開催

- ・3月14日に、全国障害者連合会との連携セミナー（ハイブリッド開催）を、車いすSIG、乗り物SIG、関東・甲信越支部協力のもと開催する準備を支援した。

5) 2025 年度各 SIG の活動計画

- ・1月24日に、第8回リハエミライ・アッセンブリーを、企画研修委員会主導で、車いすSIG、関東・甲信越支部協力のもとで開催した。

<企画推進担当 植田（瑞）理事>

1) 研修企画委員会

- ・会員サービス向上に向けた新たな会員獲得や発展に向けた事業について検討した。

2) 協会主催セミナー事業

- ・BF 展の登壇者調整等を行った。
- ・連携セミナーの登壇者について調整を行った。

3) リハエミライ・アッセンブリー等の開催

- ・1月24日 リハエミライ・アッセンブリーを開催した

4) 日本リハビリテーション工学協会設立 40 周年記念事業の検討

- ・チャットワーク、ZOOM 等オンラインにて打ち合わせを行った。
- ・基調講演登壇者の検討、記念誌の発行、グッズの検討を行った。
- ・ロゴマーク採択者への連絡と協会誌への広報を行った。

5) その他

- ・メーリングリスト及びホームページ等にてイベント等の広報を行った。

<国際担当 上野理事>

1) 国際関連団体との相互協定に基づく交流

- ・1月23日 GAATO 会議に理事上野が出席した。(オンライン)
- ・2月20日 オーストラリアの "Indigo Australasia" が CREATE Asia への加盟に関して、賛意を表した。
- ・2月21日 前理事桂氏より「GAATO INVOICE (年会費請求書)」を受け取った。

2) 国際連携推進委員会の開催

- ・2月20日 大阪産業大学 本田雄一郎氏を国際連携推進委員に委嘱した。

3) その他

- ・1月23日 研究者の交流・ネットワークに関する調査 (2024 年度対象調査)【日本学会会議 協力学術研

究団体】に回答した。

4) 専権報告事項

- ・10月31日 RESKO カンファレンス（韓国リハビリテーション工学協会カンファレンス）に参加希望の協会会員2名に対し、参加費免除の支援を行った。（両団体のMOAにより協会支出なし）

<展示会担当 小林理事>

1) 学会展示会、広報活動強化

- ・ニーズ・シーズマッチング交流会 2025 へ出展した。事前の展示品やスタッフとの連絡調整も行った。
- ・バリアフリー2026 出展調整を行った。
- ・H. C. R. 2026 出展準備について、事務局により出展申込みを Web にて行った。

2) セミナー開催

- ・バリアフリー2026 出展社セミナーの講師、内容等について検討した。
- ・H. C. R. 2026 出展社セミナーについて、コンテスト授賞式を行うことで調整を図った。

<災害対策担当 早川理事>

1) 災害対策委員会活動

- ・2025 年度第 3 回災害対策委員会会議（1 月 26 日 web）

2) 他団体との協働（JRAT 各種委員会等）

- ・JRAT 第 39 回理事会（12 月 16 日 web）
- ・JRAT 研修企画委員会（2 月 16 日 web）
- ・JRAT 第 40 回理事会（2 月 27 日 web）
- ・JRAT 広報委員会（12 月 18 日、2 月 19 日 Web）
- ・北海道 JRAT 会議（2 月 5 日 Web）

<事業統括担当 金井理事>

1) 学会展示会、広報活動強化

- ・バリアフリー2026 に係る申し込みと調整
- ・H. C. R. 2026 出展に係る調整と申し込みに関する指示

2) その他

- ・事業担当の各分掌理事の相談及び調整
- ・財務・総会理事会担当理事との相談及び調整
- ・理事会運営に関する調整
- ・2026 年度事業計画・予算要求の作成
- ・第 4 期業務執行報告のとりまとめ
- ・2025（令和 7）年度第 2 回 JRAT 研修企画委員会出席（2 月 16 日）
- ・財務引継ぎへの出席

第 2 号議案（専権等の報告）2025 年度総務系業務執行報告（第 4 期）

金井副会長（総務統括）より、各業務執行理事の業務執行状況（2025 年 12 月 14 日～2026 年 3 月 7 日）が報告され、追認で承認された。なお専権事項の報告については、別途議案提出し審議している。
承認 10、非承認 0（会長除く）

<財務担当 富田理事>

1) 法人会計の管理

- ・2025 年 12 月～2026 年 1 月の経理データ内容確認
- ・会計士への 2025 年度四半期 第 2 期（7～12 月）決算作成
- ・各分掌の予算執行状況の整理と資料作成

<規則・選挙担当 植田（瑞）理事>

1) 2025 年度代議員・役員候補者選挙

- ・次回選挙関係引継ぎに合わせて、必要資料の収集を行った。

2) 規程の整備

- ・適宜、必要資料の情報収集を行った。

<総会・理事会担当 北野理事>

1) 2025 年度理事会の開催

- ・2025 年度第 4 回（通算第 101 回）理事会議事録を確定し、ホームページに掲載した。
- ・2025 年度第 5 回（通算第 102 回）理事会開催に向けて準備を行った。

2) 2026 年度定時社員総会の開催

- ・2026 年度総会をカンファレンス会場内で開催できるよう、日程等調整を進めた。
- ・総会に向けて、2026 年度事業計画・予算要求案の基礎資料をまとめた。

<広報・渉外担当 小林理事>

1) 協会リーフレット印刷

- ・協会リーフレットの SIG の部分にて、表記の修正を行った。次回印刷分から反映する。

2) Web 会議システム利用

- ・総会・理事会の Zoom ミーティングの各種設定、動画データ管理等を行った。

2) 外部ストレージ利用

- ・外部ストレージ XserverDrive の管理権限の移行とアクセス権設定変更した。

3) Web・メールサーバー等運用管理

- ・外部ストレージ XserverDrive の容量確認等管理を行った。
- ・メールニュースの配信、メールニュース配信先リストへの新規登録や変更手続きを行った。
- ・適宜 web コンテンツの追記・変更を委託先（鈴木氏）に依頼した。
- ・理事会メーリングリストの resja アカウントメールへの移行を行った。
- ・リハ工 Web サイトからの問い合わせメール・変更フォーム等に対応した。

4) その他

- ・XserverDrive のアクセス権を追加・編集する際に、旧理事の ID 削除を行ったところ、一人の理事の個人管理のフォルダも同時に削除されてしまい、復旧対応を行った。

<事務局担当 小林理事>

1) 事務局運営

- ・会員情報（メールニュース配信先）電子メールアドレスの追加、修正にかかる事務局との連絡。
- ・Web からの問い合わせメール対応。購読サービス契約者との連絡調整。協賛後援依頼対応。

2) 会員管理システム導入の検討

- ・現状のメールニュース配信先リストの追加や修正にかかる作業の記録（メーリングリストでの報告）
- ・会費徴収サービスの動向調査

3) 展示会出展における広報活動

- ・ニーズ・シーズマッチング交流会 2025 東京の展示説明
- ・H. C. R. 2026 の出展申し込み

<総務統括担当 金井理事>

- ・業務執行報告書 2025 年度第 4 期（2025 年 12 月 14 日～2026 年 3 月 7 日）の取りまとめ
- ・財務担当理事・総会理事会担当理事との四半期決算及び財務管理に関する調整
- ・総務系担当理事との連絡調整、相談対応

第 3 号議案（専権等の報告）理事会前日会議報告

金井副会長（事業統括）より、理事会前日 3 月 7 日（土）開催の理事会前日会議として以下の統括会議の報告がされ、追認で承認された。

承認 10、非承認 0 （会長除く）

日時：2026年3月7日（土） 13:00～ 17:00

場所：Web 会議システム（Zoom ミーティング）

会長（代表理事） 河合俊宏

理事 一木愛子、植田友貴、上野忠浩、金井謙介、北野義明、小島みさお、徳田良英
富田藍、早川康之、渡辺崇史

監事 伊藤和幸、水澤二郎

事務局 深野栄子（事務局長）、沖川悦三（事務局参与）

欠席： 植田瑞昌、小林博光

【内容】

1) 全体会議：2026年度事業計画案・予算要求案について

各事業計画・予算要求での検討事項

福祉機器コンテスト関連（一木）

- ・「福祉機器コンテスト 2025」の結果報告を協会誌に掲載した経費として6万円支払ったが、次年度より、協会誌内の「お知らせ」として協会誌側で負担してほしいとの要望があった。
- ・コンテストの将来展望・発展のため、「企画内容や運営方法の見直し」を計画的に取り組む。

分科会・支部（小島）

- ・現在、6支部のうち 中国・四国支部は代表不在で活動が停滞しているが、2026年度は中国・四国支部を含めた6支部×5万円=30万円を予算計上し、活動の活性化を図る。

分科会・SIG（小島）

- ・2025年度に10SIGすべて協会内SIGとなり、年度初めに1SIGあたり5万円を支給し、活動の活性化を促す。ただし、残金は返金。
- ・SIG 合同企画（複数のSIG、他団体などとコラボレーションした企画）として10万円予算計上したい。

災害対策（早川）

- ・予算請求金額を実情にあわせて見直す（災害対策セミナー事務経費、災害対策マニュアル作成準備費、JRAT等各種会議旅費など）

企画推進事業（植田瑞）

- ・リハエミライ・アッセンブリーは5万円×4回、ハイブリッドで実施したい。
- ・40周年記念事業については、まだ詳細が詰められていないため、検討を継続する。

展示会（小林）

- ・H.C.R.での出展者プレゼンテーションは、コンテスト表彰式となるため、コンテスト経費とする。
- ・経費節減及び地域での連携を図るため、地元に近い担当者優先で対応することも考える。

国際関連事業（上野）

- ・GAARD年会費：500スイスフラン（約11万円）→円安で負担増しているが速やかに支払う。
- ・2027年度に向けて、具体的な企画提案に至ると良い。

事業統括事業（金井）

- ・「情報保障」は「合理的配慮の推進」へ名称を変更し、手話通訳、要約筆記等10万円予算計上する。

リハ工学カンファレンス関連（渡辺・植田友）

- ・3年度分のカンファレンス事業を進めていくため、担当理事交通費（2人分）を予算計上する。

協会誌関連（徳田・植田瑞）

- ・Vol.41 No.の3から電子ジャーナル化を図る。
- ・別刷りは実費にて申し込みする形とするよう、論文投稿規定を変更・更新する。

規則・選挙（植田瑞）

- ・当協会の選挙スタイルに応じたi-Vote継続予定。

財務（富田）

- ・今後のためにも、各時期のデータ等を残して作業を進める。

総会・理事会等会議開催（北野）

- ・対面理事会は予算的に2回となるため、将来に向けてじっくり話し合いを行う12月、及び、事業計画の決議、事業報告の検討を行う6月を対面理事会にする予定とする。
- ・2026年度総会はカンファ会場内で行え、会場費の按分は不要となる。

広報・渉外（小林）

*リーフレットを印刷する際、内容を確認・更新すべき（SIGの名称確認、合理的配慮検討など）

事務局（小林）

- ・複合機のリースについて、5月にはトナーや修理部品の調達ができなくなるため見直しが必要である。

2) その他の審議事項

1. SIG 関連

- ・移乗SIGから予算計上していた活動費（8,000円）の申請があり、理事会の審議事項とする。
- ・次年度から一律に活動費を支出するが、SIGごとの会計年度については本部に合わせてもらう。
- ・年度末に未使用費用を戻してもらうが、予算執行期日、費用返還期日を決めて厳密に管理する。予算執行は5月末までとし、6月は会計処理と返還対応としてもらう。

2. 支部関連

- ・関西支部で5月に第40回リハ工学カンファレンスのプレイベント実施にあたり、5万円の支出を希望。

3. 協会誌電子化について

- ・電子化後のコピー対応等の問い合わせあり、協会誌担当理事間で検討し回答した。

4. 協会誌電子化後の会員へ刊行周知の方法について

- ・はがき等での周知を考えるが、発送について製作会社（ニチゲン）または事務局での対応を検討する。

5. バリアフリー展での出展予定について

- ・コンテストの募集開始時期になるため、機器開発部門の受賞作品の展示などで周知を行う予定。

6. 40周年記念事業について

- ・登壇者・対談者ならびに、その交通費や参加費について検討した。

第4号議案（専権等の報告）事業の後援及び協賛に関する承認について

事務局担当の小林理事（代理 金井総務統括担当理事）より、2025年度第4回（通算第101回）の理事会以降、継続依頼のため専権事項として承認回答した後援・協賛依頼について報告され、追認で承認された。

承認10、非承認0（会長除く）

- ・1月10日 後援 公益社団法人日本理学療法士協会より「第61回日本理学療法学会in福岡」（2026年5月23日～5月24日 福岡国際会議場（福岡県福岡市））
- ・1月10日 後援 第7回福祉用具専門相談員研究大会実行委員会より「第7回福祉用具専門相談員研究大会」（2026年6月17日 KFCホール（国際ファッションセンター）（東京都墨田区）（オンライン併用））
- ・1月26日 後援 特定非営利活動法人 バイオフィリア リハビリテーション学会より「第29回バイオフィリアリハビリテーション学会大会」（2026年4月25日 慶応義塾大学日吉キャンパス来往舎（神奈川県横浜市）（インターネットZoom））
- ・3月6日 協賛 バイオメカニズム学会より「第29回バイオメカニズム・シンポジウム」（2026年9月9日～9月11日） グランドメルキュール別府湾リゾート&スパ（大分県速見郡日出町））
- ・3月6日 協賛 バイオメカニズム学会より「第47回バイオメカニズム学会学術講演会」（2026年12月12日～12月13日 東京都立大学荒川キャンパス（東京都荒川区））
- ・2月12日 協力 経済産業省製造産業局より「第12回ロボット大賞」（2026年2月16日～5月8日）

第5号議案（決議）新入会者の承認について

事務局担当の小林理事（代理 金井総務統括担当理事）より、2025年度4回（通算第101回）理事会以降のメーリングリストによる確認及び承認をおこなった者以降、今回の理事会までの入会者2名（2025年度下半期正会員2名）の入会について提案され、審議の結果、満場一致で承認された。

承認10、非承認0（会長除く）

第6号議案（決議）福祉機器コンテスト2025の決算

コンテスト担当の一木理事より、福祉機器コンテスト2025の決算案が提案され、審議の結果、満場一致で承認された。

承認10、非承認0（会長除く）

第7号議案（決議）福祉機器コンテスト2025の事業報告

コンテスト担当の一木理事より、福祉機器コンテスト2025の事業報告が提案され、審議の結果、満場一致で承認された。

承認10、非承認0（会長除く）

第8号議案（決議）福祉機器コンテスト2026予算案の修正

コンテスト担当の一木理事より、2025年度第4回（通算第101回）理事会 第14号議案にて承認された福祉機器コンテスト2026の予算案の修正について提案され、審議の結果、満場一致で承認された。

承認10、非承認0（会長除く）

収入の部 準備金：150,000円→144,555円

支出の部 印刷費 募集要項・封筒：70,000円→65,000円、運営費 雑費：2,945円→2,500円

第9号議案（決議）福祉機器コンテスト2026の選考委員について

コンテスト担当の一木理事より、福祉機器コンテスト2026の選考委員（以下、6名）について提案され、審議の結果、満場一致で承認された。

承認10、非承認0（会長除く）

- ・一木 愛子（コンテスト担当理事）
- ・小林 大作氏（新規） 株式会社 アシテック・オコ（作業療法士）
- ・出口 弦舞氏（新規） 国際医療福祉大学（作業療法士）
- ・岡野 善紀氏（継続） 合同会社アライフ（車椅子インストラクター）
- ・鈴木 光久氏（継続） 名古屋市総合リハビリテーションセンター（エンジニア）
- ・木幡 菜季氏（継続） 花はたりリハビリテーション病院（理学療法士）

第10号議案（専権等の報告）協会誌編集委員会新規委員について

協会誌担当の徳田理事、植田（瑞）理事より、次期編集委員（特集記事小委員会委員4名、査読論文小委員会委員2名）（任期：2026年4月から2028年3月まで）につき、編集委員会による推薦と協会誌などによる公募を進め（公募期間：～2026年3月15日予定）、編集委員会選出候補者が報告され、追認で承認された。

承認10、非承認0（会長除く）

第11号議案（専権等の報告）フランスベッド株式会社のバナーの設置について

協会誌担当の徳田理事、植田（瑞）理事より、福祉機器コンテストの特別協賛企業であるフランスベッド株式会社の雑誌裏表紙広告を協会誌電子化（Vol.41 No.3 2026年8月号から）により、取りやめ、代替として、協会ホームページ 協会誌トップ欄に フランスベッドバナーの設置する案について、2025年度第4回理事会でお伝えし、その後、実務担当者（福祉機器コンテスト担当理事、フランスベッド株式会社ご担当者様）とも協議をはかり、賛同を頂いたことが報告され、追認で承認された。

承認10、非承認0（会長除く）

第12号議案（専権等の報告）移乗SIG講習会共催費に関する活動申請

分科会担当の小島理事より、予算計上している活動費の支給申請について報告され、追認で承認された。
承認10、非承認0（会長除く）

テーマ：「持ち上げない介護にとって重要なリフト用スリング・シートの比較検討会」

開催日：事前オンライン講義 ZOOM 配信 12月6日18:00～20:00

基礎実技講習 12月13日10:00～12:00

実技検討会（メイン講習会）12月13日13:00～17:00、12月14日9:30～15:00

講師：市川冽氏（福祉技術研究所株）

会場：神戸学院大学 有瀬キャンパス

第13号議案（専権等の報告）関西支部セミナー(カンファブレイVENT)開催

分科会・専門委員会担当の小島理事より、関西支部セミナーを第40回リハ工学カンファレンス in 神戸のブレイVENTとして、2026年5月に開催することが報告され、追認で承認された。

承認10、非承認0（会長除く）

テーマ：住環境整備における多職種連携

日時：2026年5月9日 13時開催

会場：神戸学院大学 ポートアイランドキャンパス

第14号議案（専権等の報告）第8回リハエミライ・アッセンブリーの報告

企画担当の植田（瑞）理事（代理 金井事業統括担当理事）より、第8回リハエミライ・アッセンブリーを関東・甲信越支部の協力の下、2026年1月に開催したことが報告され、追認で承認された。

承認10、非承認0（会長除く）

テーマ：脊髄損傷者による完全手動車いすでの富士登山の全貌（1979） 講師：田中理氏

開催日：2026年1月24日 13時～16時

会場：横浜市スポーツ医科学センター 参加者：21名

第15号議案（専権等の報告）第9回リハエミライ・アッセンブリーの開催

企画担当の植田（瑞）理事（代理 金井事業統括担当理事）より、第9回リハエミライ・アッセンブリーを九州支部の協力の下、2026年5月に開催することが報告され、追認で承認された。

承認10、非承認0（会長除く）

テーマ：リハコウラジオ ライブ配信 パーソナリティー：小林博光

開催日：2026年5月にて調整中 会場：オンライン配信ツール 「stand.fm」

第16号議案（専権等の報告）40周年記念ロゴの採用について

企画担当の植田（瑞）理事（代理 金井事業統括担当理事）より、40周年記念ロゴが決定したことが報告され、追認で承認された。

承認10、非承認0（会長除く）

採用作品「未来への架け橋、世界をつなぐ温かい技術」

応募者：彦根 正（ひこねただし）氏 グラフィックデザイナー（フリーランス）

第17号議案（決議）40周年記念事業（式典・講演）の開催について

企画担当の植田（瑞）理事（代理 金井事業統括担当理事）より、40周年記念事業（式典・記念誌・広報）の開催・展開について提案され、審議の結果、40周年記念式典（功労者表彰・記念講演）実施について

満場一致で承認された。それ以外の内容については継続審議とした。

承認 10、非承認 0（会長除く）

■式典テーマ：リハビリテーション工学の未来を考える

開催日：2026年8月21日 予定

会場：神戸学院大学（リハ工学カンファレンス内）

プログラム：第1部 功労者（現在選出中、2026年度で10年以上役員（理事・監事）をされた方を予定）表彰及びロゴ採用者表彰

第2部 記念講演

第18号議案（決議）40周年記念事業記念講演登壇者について

企画担当の植田（瑞）理事（代理 金井事業統括担当理事）より、40周年記念事業記念講演の登壇者と内容について提案されたが、審議の結果、否認された。

承認 2、非承認 8（会長除く）

第19号議案（専権等の報告）ニーズ・シーズマッチング交流会 2025 出展報告

展示会担当の小林理事（代理 金井事業統括担当理事）より、ニーズ・シーズマッチング交流会 2025～作る人と使う人の交流会～に出展したことが報告され、追認で承認された。

承認 10、非承認 0（会長除く）

開催日：2025年12月18日～20日

場所：東京都立産業貿易センター浜松町館 3階展示室（東京都港区海岸1-7-1）

展示内容：コンテスト受賞作品の紹介及び当協会の広報

第20号議案（専権等の報告）展示会（H.C.R.及びバリアフリー）出展準備

展示会担当の小林理事（代理 金井事業統括担当理事）より、展示会（H.C.R. 2026 及びバリアフリー2026）出展準備について報告され、追認で承認された。

承認 10、非承認 0（会長除く）

1. 前回理事会で承認された、H.C.R. 2026 への出展について、連絡調整の上、昨年同様1小間を協会事務局が出展申込み手続きを行った。（2026年1月21日確認）

※出展料407,000円（税込み）を次年度（2026年度）予算に計上（前回理事会にて承認済み）

2. バリアフリー2026の出展について、関西支部金井氏と連絡調整の上、同氏が登録情報（出展社プロフィール等）の入力を行った。あわせて出展社セミナー情報も入力した。

テーマ：「脊髄損傷者に立ち上がって生活する選択を」 講師：Qolo株式会社 江口 洋丞氏

第21号議案（専権等の報告）RESKOカンファレンスへの参加支援に関して

国際担当の上野理事より、RESJAとRESKOは相互交流の協定を結び、互いの学会（カンファレンス）に参加希望者2名までその参加費を免除する内容が含まれており、昨年（2025年10月31日～11月1日）に全州で開催された第19回RESKOカンファレンスに協会員である2名の参加及び参加費（18万ウォン（約20,000円））が免除されたことを確認したことが報告され、追認で承認された。

承認 10、非承認 0（会長除く）

第22号議案（専権等の報告）研究者の交流・ネットワークに関する調査回答

国際担当の上野理事より、公益財団法人未来工学研究所より「研究者の交流・ネットワークに関する調査（2024年度対象調査）」の依頼があり、アンケート内容は、①当団体の個人会員数 ②当団体の学術研究領域 ③「国際的な研究集会（学会・シンポジウム）」の開催実績の有無などについて Google フォームにて回

答を求められたため適切に回答したことが報告され、追認で承認された。

承認 10、非承認 0（会長除く）

第 23 号議案（専権等の報告）国際連携推進委員の委嘱に関して

国際担当の上野理事より、来年度（2026 年度）の「国際連携推進委員」として大阪産業大学 准教授 本田 雄一郎氏に委嘱したことが報告され、追認で承認された。

承認 10、非承認 0（会長除く）

第 24 号議案（専権等の報告）Indigo Australasia の CREATE Asia 加盟に関して

国際担当の上野理事より、”Indigo Australasia”が CREATE Asia への加盟希望を申請しているとのことで RESJA としての意見を求められたため、加盟に賛成の意を示したことが報告され、追認で承認された。

承認 10、非承認 0（会長除く）

第 25 号議案（専権等の報告）JRAT 広報委員の交代について

災害対策担当の早川理事より、一般社団法人 日本災害リハビリテーション支援協会（JRAT）広報委員の変更（岡野善記氏→石濱裕規氏）を JRAT 広報委員会に提案し、第 41 回 JRAT 理事会（2 月 27 日）によって承認されたことが報告され、追認で承認された。

承認 10、非承認 0（会長除く）

議長は、以上をもって一般社団法人日本リハビリテーション工学協会の 2025（令和 7）年度第 5 回（通算第 102 回）理事会に関する全ての議事を終了した旨を述べ、閉会を宣した。（13 時 04 分）

以上の議事の要領及び結果を明確にするため、議長並びに議事録署名人は次に署名又は記名・押印する。

2026 年 3 月 8 日

一般社団法人日本リハビリテーション工学協会 2025 年度第 5 回理事会

議 長 河合俊宏

議事録署名人 一木愛子

議事録署名人 金井謙介